



安全に安心して学校生活を送るために

生活指導主任

令和5年度の学校生活が始まり、約2か月が経ちました。生徒は新学年、新クラスの生活にも少しずつ慣れて来た頃ではないかと思えます。先週の運動会では、「クラスや学年の横のつながり」「クラスや学年を超えた縦のつながり」を感じる姿をたくさん見ることができました。改めて学園中の生徒の優しさやあたたかさを感じる運動会だったと思えます。

さて、6月は「ふれあい月間」となります。練馬区では6月、11月、2月を「ふれあい月間」とし、「いじめや不登校、暴力行為等の問題行動の未然防止や早期発見・早期対応等につながる具体的な取り組みを推進すること」を目的としています。具体的には生活アンケートの活用、いじめ一掃プロジェクト等があり、生徒が『安全に安心して学校生活を送るため』の取り組みです。

私から2つお話をします。1つ目は『思いやり』についてです。私は、お互いが気持ち良く生活するためには、『思いやり』が大切だと考えています。『思いやり』とは「他人の身の上や心情に心を配ること」であり、「目配り、気配り、心配り」のことです。自分の行動や発言が、他人や周りにどう思われて、どういう影響を与えるのかを考えることが必要です。学校生活は教科を学習するだけでなく、人間関係の築き方を学ぶ場所でもあります。自分勝手に生活しては、誰も自分のことを理解してくれないし、より良い人間関係は築けません。より良い人間関係を築くには「相手のことを考えて行動や発言をすること」、要するに『思いやり』をもつことが大切です。運動会で見せてくれた『思いやり』のある行動や発言を、日々の生活でも生かし、より良い人間関係を築いていってほしいと思います。

2つ目は『1人で抱え込まない』ということです。『思いやり』の大切さについて話しましたが、それでも思うような人間関係が築けないこともあるでしょう。そんなとき、1人で抱え込まず、友達や家族、先生や信頼できる人に話してほしいです。もし解決しなくても、「誰かが自分の悩みを知ってくれている」だけでも心の負担は和らぎます。直接話ができない場合は、連絡帳や生活アンケートを利用してもかまいません。学校には「スクールカウンセラー」や「心のふれあい相談員」もいます。また学校外にも様々な相談機関があります。どんな悩みでも1人で抱え込まずに、遠慮なく相談してください。

生徒が『安全に安心して学校生活を送るために』、学校でも生徒理解や具体的な取り組みに努めて参ります。今後とも学校教育にご理解・ご協力よろしくお願い致します。

< 思いやり算 >

- + (たす) **たすけあうと大きな力に**
- (ひく) **ひきうけると喜びが生まれる**
- × (かける) **声をかけると1つになれる**
- ÷ (わる) **いたわると笑顔が返ってくる**

(公益社団法人ACジャパンより引用)

ACジャパンのCMで「思いやり算」というものがあります。CMの最後に「それは人を笑顔にする算数、思いやり算。ほら、優しいでしょ」という言葉で終わります。1つ1つの優しさが人に笑顔を与えます。一人一人が互いを認め合い、考えて行動できる人になってほしいです。

新たな1ページを

“私たちの背中を見ていてください！”第61回の運動会は実行委員の後輩に向けての一言で幕を開けました。今年の運動会は新型コロナウイルス感染症対策の終結から間もなく開催された行事でした。過去3年間は感染対策、観戦の制限、種目の制限など様々な対策をしたため、在籍している生徒はコロナ禍以前の学園中の運動会を経験したことがありません。だからこそ、実行委員には“自分たちで創り上げる運動会”を提案し、競技規則や得点、プログラムの内容まですべて生徒が自主的に考えて、取り組んでもらいました。実行委員会は計12回行い、日に日に生徒たちの成長が見受けられ、全校練習や予行も順調に進めることができました。当日も生徒が運営し、進行する姿が輝いていました。3年ぶりに復活した3年生のムカデ競走は誰もが心を打たれたのではないのでしょうか。“百花繚乱～互いの色を開花させよう！～”というスローガンの下、全校生徒がすばらしい色を見せてくれたと思います。学園中の新たな1ページを刻んだ運動会は大成功という形で幕を閉じました。保護者の皆様もご参観いただき、ありがとうございました。(運動会実行委員会担当)

第1回定期考査

22日(木)から26日(月)まで、第1回定期考査が行われます。今回は、9教科全科目の試験となります。給食は提供されません。3日間、午前授業となり、12時頃下校となります。さて、中学校で行う評価は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で行います。かつてはペーパーテストの結果が成績を左右していたこともありましたが、今は「授業の時間に生徒の皆さんがどのように学習に取り組もうとしているのか」という行動面や「レポート・制作物」も重要視して評価し、評定を付けています。定期考査は、その評価材料の一部となります。テストの結果については、これまでの学習状況の確認やお子様の学習の理解度を測ることがねらいであるとお考えください。評価する内容については4月の保護者会で配付した資料をご確認ください。いずれにせよ、よい結果を残してくれることを教職員も願っています。今後も授業を大切に、理解度を深めていくよう、ご家庭でもお子様にもお話しください。

コロナ感染症の対応について(確認)

5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類に移行されました。そのため、出欠席に関する規定が次のように変更になりましたので、お知らせいたします。

- (1) お子様が感染症であると診断された場合は、「出席停止」となります。診断は、抗原検査キットによる自己検査も含まれます。
- (2) 発熱や咳症状など、医師の診断なく風邪症状である場合は、「欠席」となります。ただし、医療機関で「感染の疑いがある」と診断された場合は「出席停止」となります。
- (3) 同居されているご家族が感染された場合は、お子様本人に感染が確認されていなければ、登校となります。(これまでは濃厚接触者として出席停止となっていましたが、その措置はなくなりました)

◇今後の主な予定◇

6月12日(月) 生徒会朝礼	6月13日(火) 職業講話(1年)
6月14日(水) 職員会議 部活動再登校 自主学习教室	6月15日(木) 小学校との連携行事のため午前授業
6月16日(金) 都・学力向上を図るための調査(1年)	6月21日(水) 区内中学校との連携研究会のため午前授業
6月22日(木)～26日(月) 第1回定期考査	6月28日(水) オーケストラ鑑賞教室(2年)

【産育休代替教員、その他職員について】

5月より美術の産育休代替教員が配置されました。また、6月より学力向上支援員(英語)とスクールサポートスタッフが新たに勤務しています。